

岩沼市立岩沼中学校

校訓

自立 友愛

友愛の精神を身に付け

自立した生き方のできる生徒の育成

生徒数：308名

学級数：11学級(特支2)

目指す生徒像

- (1) 調和のとれた心豊かな生徒
- (2) 自ら学び、自ら考え続ける生徒
- (3) 柔軟で創造的な広い視野をもつ生徒

目指す学校像

「学校の果たす役割を理解し、学校でしか経験できない活動の積み重ねを大切にする学校」
～つながりとかかわりを大切にした学校づくり～

努力事項と具体的取組

- 1 愛情をもって接し、成長を後押しすることに真摯にあたり豊かな人間性を培う
支持的生徒指導の推進 ともに学び合う学習集団づくり
- 2 意欲が湧き、分かりやすい授業づくりに努め指導力向上・学力向上を目指す
一人一授業公開の実践と校内研究の充実
ICTの効果的活用と「個別最適な学び」「協働的な学び」の創造
- 3 多様な見方・考え方を理解し、人権感覚を大切にした心の教育の充実に努める
朝読書の実施 道徳の充実 体験活動の充実
- 4 落ち着いた美しい環境づくりに努める
安全・安心な学習環境づくり 自学自習の推進
- 5 居場所をつくり、絆を深める取り組みを大切にする
個に応じた適切な支援の充実 協働で取り組む特別活動の工夫と充実

校内研究

主体的に学び 豊かに表現する生徒の育成

- 主体的な学びにつながる学習課題の設定
 - ・個別最適な学びを目指した学習課題の設定
 - ・目標設定と評価の一体化
- 生徒の表現力を活用する場面の設定
 - ・ICTの活用と学習形態の充実
 - ・生徒の実態や単元のゴールに合わせた単元計画づくり

学校運営に当たって

- ・ 創意工夫、柔軟な対応による教育活動の展開 行事等の工夫
- ・ ICTの効果的活用・スクールDXの推進 ポータル・クラウドの活用
- ・ 適切な情報発信と地域や家庭との連携 ホームページ、たより・メールの活用
- ・ 報告・連絡・相談・調整と確認の徹底 情報の共有と共通理解・共通行動
- ・ 業務の効率化と働き方改革の推進 業務の見直しや精選 部活動改革

学校の概要

昭和22年開校。平成8年度に現校舎となり、創立78年を迎える。校章は、松尾芭蕉の「奥の細道」で詠われた「二木の松」の松葉を組み合わせた図案で、常緑である松は青年の意気と健康、情操豊かな人間性を表現している。



〒989-2445 岩沼市桑原4-8-1

☎ 0223-22-2814

☎ 0223-22-2995

